

●●● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120-094-777 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店

単元未満株式の
買取請求
お取り扱いのご案内

単元未満株式(1,000株未満の株式)をご所有の株主の方で、買取請求(売却)をご希望の場合は、三菱UFJ信託銀行本店・全国各支店にてお取扱いをいたします。なお、証券保管振替機構に株券を預託されている場合には、お取引の証券会社にお申し出ください。

■ 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

公告の方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>
不測の事態により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。

上場証券取引所 大阪証券取引所 市場第2部



当社最高顧問が「旧神戸居留地十五番館裏話」を編集・発行しました。

当社最高顧問 野澤太一郎が、旧本社屋である国指定重要文化財「旧神戸居留地十五番館」の歴史やエピソードをまとめ、「旧神戸居留地十五番館裏話」として編集・発行しました。

「旧十五番館」は明治期にアメリカ領事館などとして使用

され、その後当社が買い取りましたが、平成7年の阪神・淡路大震災で全壊。構造材の70%を再使用し、平成10年に明治期の姿で再建されました。
この冊子は、当社ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

■この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。

株式会社ノザワ TEL 078-333-4111

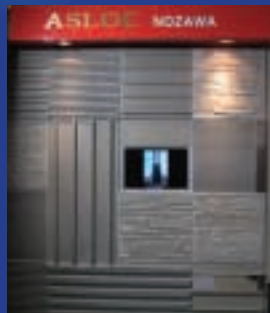


株主のみなさまへ

アジアへと販路を拡げるノザワの「アスロック」

当社の主力商品である「アスロック」は、近年、国内のみならず、アジア諸国でも人気が高まりつつあります。当期、上海（中国）、台湾、韓国で開催された建材関連の展示会では、「アスロック」を出展し、各国への出荷体制も確実に整えてまいりました。今後は、アジアにおいても、「やすらぎと安心の創造」を目指して販路拡大に努めてまいります。

Seoul ソウル [韓国]



釜山建築建材展



釜山海雲台商業施設

当社は2006年より、韓国への「アスロック」の輸出を本格的に進めています。「アスロック」は、品質、性能、品揃えの点で現地品をはるかに勝っており、特に押出独特の素材感が好評で、現在は独自の市場を形成しています。ソウル、釜山での展示会への出展をはじめとしたPR活動も積極的に行っており、「900mm～1200mmの中広品」「意匠性の高いリブ品」「性能の高い工場塗装品」という「アスロック」の強みに、手ごたえのある反応を得ています。今後は韓国全土での「アスロック」の普及を目指すべく、販路を拡大してまいります。

Shanghai 上海 [中国]

目覚ましい経済発展をとけている中国・上海に駐在員事務所を構え、「アスロック」の知名度向上のため、現地採用の中国人設計者を中心に積極的なPR活動を行っています。昨年からは、上海のみならず、オリンピック関連の建築需要が急増中の北京や、杭州、広州などの大都市からも需要が増えています。

日本では、建物の外壁としての「アスロック」が人気ですが、こちらでは路面材としても人気があり、「アスロック」のさらなる販路拡大と用途展開に大きな期待が持たれています。



鄭州歩道



北京オリンピック卓球館



南京マンション



台北国際建築建材展

台湾では、「アスロック」はすでに、台北市内の学校や公共の屋内施設、中核商業施設などに採用されており、日本製の「高級・高機能乾式建築材」として、台湾国内品や東南アジアからの輸入品と比べ、その高い品質と性能が評価されています。現在も多くの引き合いが出てきており、より多種多様な建物への採用が検討されています。

Taiwan 台湾



代表取締役社長 野澤 俊也

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、当社第148期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)の「事業のご報告」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成20年6月

■当期の取り組みと成果

【着工件数の激減などで減収減益に】

当連結会計年度のわが国経済は、サブプライムローン問題、原油・原材料価格の高騰、株式市況の下落や円高の進行など、波乱含みの状況で推移しました。建築材料業界でも、建築基準法改正に伴う混乱によって新設建築物の着工数が大幅に減少するなど、非常に厳しい状況が続きました。

当社におきましては、主力の押出成形セメント板「アスロック」のさらなる用途拡大に向け、新商品の販売強化や「アスロック900」の標準工法化を進めるとともに、中国をはじめ韓国・台湾への営業活動を積極展開。また、住宅内装用ボードの拡販にも注力しました。環境対策工事についても市場開拓を強化し、悪化する市況への対応を図りました。生産面では顧客要求品質への適合とNNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システ

ム)による生産効率化や柔軟で機動性のある運転体制を推進。開発面では新商品のルーバー専用アスロック「ASLOC Louver」、鉄骨低層建築専用アスロック「ASLOC S-line」、素材の持つ美しさを生かした「アスロック・ナチュラルシリーズ」の新バージョン「クリア塗装」を市場投入し、商品ラインアップを一層充実させました。

これらの結果、アスロックは第3四半期まで前年同期比増収で推移したものの、第4四半期に建築基準法改正の影響で販売が低迷。住宅用軽量外壁材も減収となりました。住宅内装用ボードは増収になりましたが、環境対策工事は市場規模の縮小と競争激化の影響が避けられず、大幅な減収。当連結会計年度の売上高は前期比22億16百万円減収の192億53百万円、営業利益は前期比5億73百万円減益の5億9百万円、経常利益は前期比6億11百万円減益の3億68百万円、当期純利益は前期比3億9百万円減益の1億71百万円となりました。

■来期の見通し

【新中期3ヶ年計画をスタート】

今後、新設建築着工件数の落ち込みは緩やかに回復する見込みですが、建設投資マインドの弱さが懸念され、建築材料業界は厳しい状況が続くと思われます。

このような状況のもと、当社は10年後を見据えた長期ビジョン「快適な住環境の創造と環境改善技術の確立を通じて社会に貢献する開発型企業として進化成長し続ける」を掲げ、①住環境分野(建材事業)の拡大②環境対策事業の拡大③海外への事業展開の拡大を柱にした新中期3ヶ年計画を本年4月にスタートさせました。

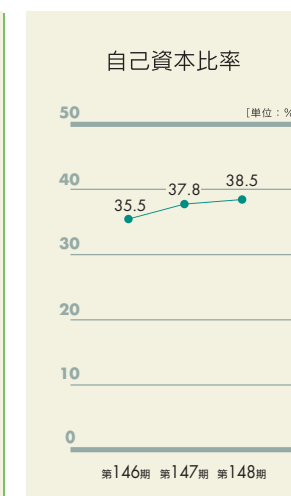
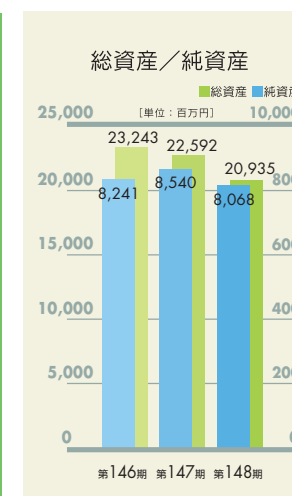
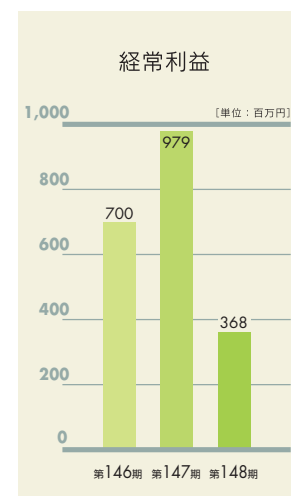
研究開発部門では各種のプロジェクト・ワーキンググループを編成し、顧客ニーズを先取りした独創的な商品・工法の開発を進めます。4月には「アスロック・ナチュラルシリーズ」の吸水防止を実現させた「ナチュ

リアル+ (プラス)」と、低汚染型工場焼付塗装パネル「カラーフロンメタリックバリュー」を発売。5月からはパネル基材とボード下地のスタッドを一体成形した画期的な間仕切りパネル「Non Stud Panel」の発売PRを開始しました。販売部門では、施工品質の向上と施工費のコストダウンを図り、受注拡大を推進。また中国・韓国・台湾におけるアスロックの販売を増加させるべく、各市場の特性に応じた営業活動を展開します。生産部門では、より安価なエネルギー源への転換や省エネ対策に注力。NNPSによる品質向上と納期短縮、コストダウンにも取り組みます。管理部門では、財務体質の改善強化と経営基盤の強化を図ります。

これらの積極的な事業展開により、収益の拡大および経費の削減を進め、業績向上に取り組む所存です。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■連結決算ハイライト



連結財務諸表

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当連結会計年度末 平成20年3月31日現在	前連結会計年度末 平成19年3月31日現在
■資産の部		
流動資産	6,059,649	6,771,346
現金及び預金	1,230,184	905,422
受取手形及び売掛金	3,330,570	4,030,604
たな卸資産	766,503	739,281
その他	735,385	1,101,524
貸倒引当金	△ 2,994	△5,487
固定資産	14,874,706	15,820,701
有形固定資産	11,988,995	12,259,240
建物及び構築物	2,978,146	3,104,372
機械装置及び運搬具	1,508,881	1,555,601
土地	7,284,080	7,394,080
その他	217,887	205,185
無形固定資産	32,130	52,420
投資その他の資産	2,853,579	3,509,040
投資有価証券	1,850,740	2,698,047
その他	1,034,411	834,755
貸倒引当金	△ 31,572	△23,762
繰延資産	1,562	—
社債発行費	1,562	—
資産合計	20,935,918	22,592,047

(単位：千円)

科目	当連結会計年度末 平成20年3月31日現在	前連結会計年度末 平成19年3月31日現在
■負債の部		
流動負債	5,707,013	6,436,436
支払手形及び買掛金	2,715,855	2,870,861
短期借入金	1,444,500	1,476,700
賞与引当金	248,800	267,960
その他	1,297,857	1,820,914
固定負債	7,160,740	7,614,789
社債	171,000	404,000
長期借入金	3,273,000	3,223,500
再評価に係る繰延税金負債	2,278,410	2,321,235
退職給付引当金	940,671	906,373
その他	497,659	759,680
負債合計	12,867,753	14,051,226
■純資産の部		
株主資本	4,715,083	4,576,144
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	840,520	700,004
自己株式	△ 45,009	△43,432
評価・換算差額等	3,353,080	3,964,676
その他有価証券評価差額金	213,243	762,286
土地再評価差額金	3,139,837	3,202,389
純資産合計	8,068,164	8,540,820
負債純資産合計	20,935,918	22,592,047

■ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	前連結会計年度 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
売上高	19,253,558	21,469,667
売上原価	14,102,476	15,687,701
売上総利益	5,151,082	5,781,966
販売費及び一般管理費	4,641,362	4,698,431
営業利益	509,720	1,083,534
営業外収益	107,513	126,748
営業外費用	248,915	230,536
経常利益	368,318	979,747
特別利益	39,007	36,707
特別損失	83,890	88,499
税金等調整前当期純利益	323,435	927,954
法人税、住民税及び事業税	181,991	446,358
過年度法人税等戻入額	△ 13,300	—
法人税等調整額	△ 16,643	544
当期純利益	171,387	481,051

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	前連結会計年度 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,049,901	1,098,702
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 348,419	△309,882
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 376,720	△1,422,325
現金及び現金同等物の増減額	324,761	△633,505
現金及び現金同等物の期首残高	905,422	1,538,928
現金及び現金同等物の期末残高	1,230,184	905,422

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	2,449,000	1,470,572	700,004	△43,432	4,576,144	762,286	3,202,389	3,964,676	8,540,820
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△93,422		△93,422				△93,422
当期純利益			171,387		171,387				171,387
土地再評価差額金取崩額			62,551		62,551				62,551
自己株式の取得				△1,577	△1,577				△1,577
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					—	△549,043	△62,551	△611,595	△611,595
連結会計年度中の変動額合計	—	—	140,516	△1,577	138,938	△549,043	△62,551	△611,595	△472,656
平成20年3月31日残高	2,449,000	1,470,572	840,520	△45,009	4,715,083	213,243	3,139,837	3,353,080	8,068,164

■貸借対照表

(単位：千円)

科目	当事業年度末 平成20年3月31日現在	前事業年度末 平成19年3月31日現在
■資産の部		
流動資産	5,407,396	6,163,809
固定資産	14,688,025	15,505,012
有形固定資産	11,987,608	12,257,070
無形固定資産	31,664	51,905
投資その他の資産	2,668,751	3,196,036
繰延資産	1,562	—
資産合計	20,096,984	21,668,822
■負債の部		
流動負債	5,388,920	6,029,972
固定負債	7,144,136	7,545,048
負債合計	12,533,056	13,575,021
■純資産の部		
株主資本	4,205,768	4,203,329
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,190,882	1,190,882
利益剰余金	705,718	701,703
自己株式	△139,833	△138,255
評価・換算差額等	3,358,160	3,890,471
その他有価証券評価差額金	218,322	688,082
土地再評価差額金	3,139,837	3,202,389
純資産合計	7,563,928	8,093,801
負債純資産合計	20,096,984	21,668,822

■損益計算書

(単位：千円)

科目	当事業年度 平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで	前事業年度 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
売上高	15,773,905	17,862,751
売上原価	11,387,021	12,979,811
売上総利益	4,386,884	4,882,939
販売費及び一般管理費	4,178,562	4,278,995
営業利益	208,321	603,944
営業外収益	134,937	152,165
営業外費用	252,979	231,925
経常利益	90,279	524,185
特別利益	41,956	36,707
特別損失	82,966	88,499
税引前当期純利益	49,269	472,392
法人税、住民税及び事業税	52,219	269,321
過年度法人税等戻入額	△13,300	—
法人税等調整額	△24,537	△4,192
当期純利益	34,886	207,264

■株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	2,449,000	1,190,882	701,703	△138,255	4,203,329	688,082	3,202,389	3,890,471	8,093,801
事業年度中の変動額									
剰余金の配当			△93,422		△93,422				△93,422
当期純利益			34,886		34,886				34,886
土地再評価差額金取崩額			62,551		62,551				62,551
自己株式の取得				△1,577	△1,577				△1,577
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)					—	△469,759	△62,551	△532,311	△532,311
事業年度中の変動額合計	—	—	4,015	△1,577	2,438	△469,759	△62,551	△532,311	△529,873
平成20年3月31日残高	2,449,000	1,190,882	705,718	△139,833	4,205,768	218,322	3,139,837	3,358,160	7,563,928

街の発展、そして農業の発展に貢献するノザワの商品

建材のバイオニアとして、建築に新しい可能性を与え、街づくりに貢献するノザワには、
土壌を活性化させる商品を提供し、農業の発展に貢献するという一面もあります。

今回は、農業用肥料である「けい酸含有加工苦土肥料 S30」と、建築物の意匠性を高める「アスロック45度コーナー」をご紹介します。

蛇紋岩改質材料
「けい酸含有加工苦土肥料 S30」

近年、土壌の荒廃による農作物の収穫量や品質の低下が顕在化しつつあります。本来農作物が、大きく丈夫に、かつおいしく育つためには、N(窒素)、P(リン)、K(カリウム)に加えて、Si(けい素)、Mg(マグネシウム)、Fe(鉄)等が必要です。

蛇紋岩は、土作りや作物の生育に必要な元素(けい素、マグネシウム)を主成分とし、鉄分の他、肥料の微量元素として必須であるホウ素やマンガン等も含まれています。ノザワはこの度、産学共同研究により、蛇紋岩をこれからの農業生産に有効な肥料へと改質することに成功し、肥料登録を完了しました。開発肥料「けい酸含有加工苦土肥料 S30」は、耕作地の地力の向上とともに、水稲などの穀物類、野菜類など、多くの作物の品質向上に貢献することが可能です。



メロン栽培



小麦栽培

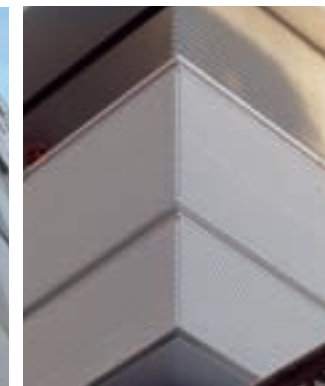
アスロック45度コーナー

アスロックは、お客様のご要望にお応えして品種を増やしてきましたが、コーナー材もそのひとつです。「アスロックのコーナーを」とのご要望に、290×290mmのL型形状のアスロックコーナーを開発、販売してまいりました。さらにシャープ感を損なわないコーナー、意匠の連続性が保てるコーナーなどのご意見をいただき、「45度コーナー(縦張り用)」と「45度切断コーナー(横張り用)」の商品化に成功しました。

「45度コーナー」では、パネル同士を付き合わせて頂点を目地とすることで、石張りやカーテンウォールと変わらない意匠が表現できます。「45度切断コーナー」では、デザインが分断されることなく、デザインパネルの魅力をより引き立たせることができます。



縦張り用45度コーナー



横張り用45度切断コーナー

社名	株式会社ノザワ NOZAWA CORPORATION
創業	明治30年8月17日
設立	大正2年9月28日
資本金	24億4,900万円
従業員数	360名(連結)
子会社	株式会社ノザワ商事 株式会社ノザワトレーディング

役員	代表取締役社長	野澤 俊也
	専務取締役	佐々木 三七司
	常務取締役	豊田 和冲
	常務取締役	三原 伸夫
	取締役	田淵 義章
	取締役	山口 幸久
	取締役	坂本 茂紀
	常勤監査役	吉田 慎祐
	監査役	大西 努
	社外監査役	出島 信彦
	社外監査役	堀田 昌展

ネットワーク

●本社：〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 tel/078-333-4111(代)

●支店・営業所

札幌支店：札幌市中央区大通西1丁目14番2(第2有楽ビル)
 仙台支店：仙台市青葉区本町1丁目1番8号(第一日本オフィスビル)
 岩手営業所：盛岡市内丸16番15号(内丸ビル)
 東京支店：東京都中央区新川1丁目24番8号(東熱新川ビル)
 高崎営業所：高崎市あら町116番1号(第一生命ビル)
 静岡営業所：静岡市葵区伝馬町9番11号(原科ビル)
 名古屋支店：名古屋市西区名駅3丁目10番17号(IT名駅ビル2号館)

北陸営業所：金沢市本町1丁目5番1号(リファール)
 関西支店：神戸市中央区浪花町15番地
 京都営業所：京都市中京区烏丸通美川上ル少将井町250(ビルHANA)
 広島支店：広島市中区小町3番25号(住金物産広島ビル)
 松山営業所：松山市大手町2丁目9番地4(石丸ビル)
 九州支店：福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号(JPR博多ビル)

●研究所

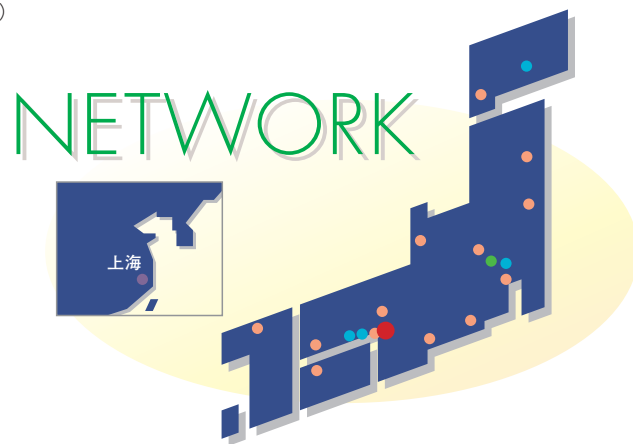
技術研究所：埼玉県深谷市大字折之口字稜威ヶ原1851番地4

●工場

フラノ事業所：北海道富良野市字山部1596番地4
 埼玉工場：埼玉県比企郡吉見町大字長谷1947番地
 播州工場：兵庫県加古郡播磨町古宮
 高砂工場：兵庫県高砂市高須1番1号

●海外駐在所

上海駐在所：上海市延安西路2299号 上海世貿商城 10F A55



発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	24,150,000株
株主数	2,623名

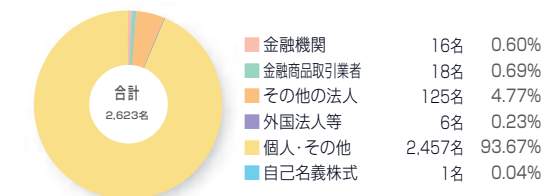
大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本興亜損害保険株式会社	1,749	7.49
日本生命保険相互会社	1,744	7.47
株式会社三井住友銀行	1,153	4.94
神栄株式会社	807	3.45
東京海上日動火災保険株式会社	724	3.10
CBC株式会社	603	2.58
三井住友海上火災保険株式会社	577	2.47
ノザワ従業員持株会	573	2.45
日工株式会社	568	2.43
ニッセイ同和損害保険株式会社	525	2.24

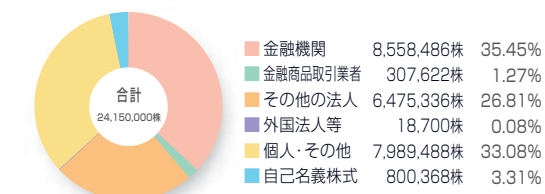
(注) 出資比率は自己株式(800,368株)を控除して計算しております。

株式分布状況

所有者別株主数



所有者別持株数



ホームページのご案内

当社への理解をより一層深めていただくため、事業活動、商品情報、株主・投資家の皆様向けIR情報は、ホームページで詳しくご紹介しています。また、アスベスト情報サイトも開設し、アスベストに関する不安や疑問に分かりやすくお答えしています。ぜひご覧下さい。

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>